

Q.1	貴園が実際に行ったガイドラインの活用例を教えてください。	チェックリストで振り返り	活動の参考	会議にて話し合い	個人対応
1	定期的にチェックリストを行い、振り返りをしていく	○			
2	子どもの権利擁護編は児童虐待推進予防のチェックとともに活用できた	○			
3	他園の活動内容を参考に新たに知識として得ることができたり、保育の引き出しを増やすことができた。	○			
4	今後の参考にしていくようにしました。	○			
5	各クラスの担当会などでふりかえりシートを活用した	○			
6	年度末に全体会を行かない、振り返りを行なっていく。	○			
7	読み返しの声かけをし、保育の振り返りをしている		○		
8	他の園の活動内容など参考になるものがあれば、他の園の流れや方針を知る		○		
9	鬼ごっこによる子どもの成長と変化を活用、2歳児クラスの為、タッチでなくしっぽとり形式で行いルールを理解して遊ぶことや友達との関わりを深めていった。		○		
10	ガイドラインを参考に乳児期の感覚を刺激する遊びで、夏場に寒天遊びをしたり、布団圧縮袋に水を入れて大きなウォーターマットを作り、濡れない不思議な水の感触を味わう体験もしました。装飾として窓にセロファンを使ったものを飾り、差し込む陽射しで映る影を楽しみました。		○		
11	鬼ごっこの事例を参考にシンプルなルールで遊び込み、「タッチできた」という達成感を味わえるようにした。		○		
12	各事例を参考にしつつ実際の保育の中では難しさもある。常に念頭に置いて保育をおこなうように心掛けた		○		
13	職員間のコミュニケーションについて参考になる点が多くあった。		○		
14	『安心感のある保育園』というあらい保育園の事例を活用しました。		○		
15	乳児期の感覚を刺激する遊びが参考になった		○		
16	保育園ごとに対策は異なるので具体例はわかりやすい		○		
17	夏の遊びで小麦粉粘土をし片栗粉粘土にも挑戦した		○		
18	行事担当や担当クラスの保育などで該当項目を参考にした		○		
19	来年度に向けて保護者が交流できる行事を増やすことにした		○		
20	グループで一つのテーマを決めて、どのように取り組むか等のこと話し合いを行いました。			○	
21	職員会議の時に読む時間を作り、読むこと			○	
22	園として「こうありたい姿」を話し合い、保育の方針の共通認識づくりにつながりました。			○	
23	職員会議で話題にあげた			○	
24	会議の中でガイドラインを用いて話し合い、給食の展示の仕方（配膳の仕方）や給食提供に一工夫入れるようにした。（特に行事食） また、玉ねぎの草木染めの事例から卒園記念品として給食室から活動の提案を試みている。			○	
25	内容や他園の情報を共有しあう中で、環境設定、配慮している事など再確認した。他園のアイデアを活用していく事も考えていく事もできている。 チェックリストは日々の保育を振り返り保育の質の向上へ活用できている。			○	
26	○保育の質の向上 1)職員会議等で読み込み 2)各自の振り返り・見直し			○	
27	チェックリストを活用し、クラス担任同士での振り返りミーティングをした。特に「環境構成」や「子どもとの関わり」の項目を中心に確認し、良かった点と改善したい点を出し合うことで、日々の保育を見直すきっかけになりました。玩具の配置や声かけの仕方を調整しました。			○	
28	職員会議にて、事例集を見て参考にしたり、各自で振り返りシートを行った。			○	
29	乳児クラス会議の中で、玩具の入れ物を揃え、それを子どもたち自身が取り出せるような工夫をした。			○	
30	ちょっとした事があった時に似たような事例があるか冊子をひらいて読んだり探した事がある。				○

31	個人で保育に必要な時に活躍するように呼びかけた。				○
32	全職員に配布して各自で読んでもらった。 そのなかで、日野市の他の施設の試みなども話題にあがることもあった。 参考になることは取り入れながら今後も自園の考え方や環境も踏まえて、一歩ずつこの園らしい保育を展開して行こうという経緯にあらためてなった。				○
33	各自で目を通し、それぞれの保育の中で困った時や振り返る時にそれぞれのタイミングでガイドラインを参考に例を拾う等した。				○
34	職員一人一人に配布し、目を通してもらった。気になった項目に対して職員会議や園内研修の際の題材として活用してみた。				○
35	個人で読み、日々の保育の振り返りをおこなった				○
36	ガイドラインを活用して、自園の振り返りをした。				○
37	困った時や悩んだ時に冊子を読み、ヒントにした				○
38	個人で冊子を見せてもらった。参考にして普段の保育を考えてみる。				○
39	気になる子どもの対応について皆が同じように共有できるようになるための方法が参考になった。				○
40	行事担当や担当クラスの保育などで該当項目を参考にした				○
41	アドバイザーの小学校への接続の部分に、保育園で進めているインクルーシブ保育などがあり、保護者へ伝えるときなどに活用している。				○
42	参考にして普段の保育を考えてみる。				○
43	振り返りシートを使用して、各クラスの保育を進めている。				○
44	日野市の条例などの周知				○
	合計	6	13	10	15

Q.2	「今後、活用する予定の内容」や「活用のアイデア」	園内研修	保育で活用	チェック	振り返り	その他
1	全職員でチェックリストを行い、結果を集計する。特に丸がつかなかった項目に当てはまる事例を全体で読み込む。自分の園ではどのような取り組みができるのかを話し合いながら、全体での目標を決めていく。	○				
2	冊子に目を通して気になることなどを議題にして話し合えたらいと思う	○				
3	園全体で1つの項目に着目して事例を確認する、実践するとして、自園ではどのようなことができるのかなどを検討したり、実際に検討したことを実践することで、園全体の保育の質も高まるのではないかと思います	○				
4	朝礼や会議などで読み合わせしたり、手元においてみたいときに見られるようにしている。	○				
5	事例集を読み自分たちの保育に活かす。		○			
6	「美味しい」の笑顔がいっぱい。苦手な野菜などもよろこんで食べれるように食育を行っているが、リンゴと梨を比べてみるなど子どもが興味や関心をもてる良いアイデアだと思い、活用してみたいと思います。		○			
7	今後は、暖かい季節になったら、うちの園は砂場が無いのでたらい等を活用して泥んこ遊びをやってみたいと思っています。 年長さんは、学童交流のみなので、小学校体験や出前授業を取り入れていきたいです。まだ、行えていないのですが、ふりかえりシートも活用していこうと思っています。		○			
8	行事やクラスの担当になった時の活用や、振り返りシートを使った保育の振り返りに活用していきたい。		○			
9	数年前と今では、保育のあり方も変わってきているので順応できるようにガイドラインを活用していきたい		○			
10	各クラスで話し合いの際や悩んだ際などに活用していきたい		○			
11	いろいろな事例をみて、参考になったり勉強になったりしている。		○			
12	計画を立てるときに参考にしている。		○			
13	新人職員にもわかりやすいので活用。		○			
14	日常の保育で悩んだり迷いが生じたときに、ガイドラインを“判断の拠り所”として活用。		○			
15	自分の保育をさらに発展させられるように他園さんからアイデアをもらおうと考えています。		○			
16	保育のあり方も変わってきているので順応できるようにガイドラインを活用していきたい		○			
17	定期的に子どもの権利擁護編のチェックを行っていききたい			○		
18	ふりかえりシートを実施していく			○		
19	振り返りシートの活用			○		
20	定期的に振り返り			○		
21	個人で読み、振り返りを行っていききたい				○	

22	コミュニケーションを大切にしている。				○	
23	事例を参考に皆が働きやすい保育園になるようにしたい。				○	
24	保育の振り返りに活用				○	
25	事例と共に注意点、配慮点がもう少し記載されているとさらに活用しやすくなるのではと思う。					○
26	なかなか活用できていないので教えてほしい。					○
	合計	4	12	4	4	2

Q.3	ガイドラインに関して、感じたこと等ご自由にお書きください。
1	・時代によって、保育の方向性や内容も変わっていくので定期的な見直しは必要だと感じた。 ・他園の事例はとても参考になる。しかし、その事例が自園の保育方針、環境にあっているのか検討することも大切だと思った。 ・Q4の活用方法をするために、チェックリストの回答・集計が電子化できると便利だと思った。
2	参考になること、他の園のことなどわかるので参考になった。
3	子どもが遊びに集中できるアイデアをいただけると楽しい保育の活用に役立てるので助かります。
4	会議などで、みんなで読みあえる時間が作れればいいと思うが、なかなかできない難しさがある。
5	保育内容だけでなく、職場環境についてなどのほなしもあり、自分の保育観や仕事に対する意識を改めて考えることができる。担当クラスが変わるとまた違った視点で振り返ることができそうだったと思った、
6	参考にはなるが、運用に結びつけることが求められると活用が難しい
7	ふりかえりシートを実施することで、子どもたちの思いを感じながら、自分の保育、自分たちの保育を振り返る良い機会となっています。 また、事例集を参考に出来るのも嬉しいです。
8	色々な事例があがっているのでその中で出来ることを探し、実践してみたい。また、振り返りシートは来年度以降も活用していきたいと思いました。
9	日常では、あまり使用しないが、新学期に話し合いをするときや、行事、保育、保護者対応等で悩んだ際に活用していきたい。
10	多岐にわたる内容をとても見やすく、まとめてあり読みやすかった。
11	振り返りシートがあるので、日々の保育を客観的に振り返るきっかけになるのでいいと思った。
12	たくさんの事例がわかりやすく工夫された形で掲載されていたので、保育につまずいたり、悩んだりした時に活用できると思いました。
13	項目ごとに分かれていて、必要な箇所を見ることができる。読むだけでも他園の保育が参考になる。
14	他園も同じ悩みや問題を抱えながらそれぞれに工夫して子どもと向き合い、日々保育していることが分かる。活用、というとなかなか難しいが、バラバラとめくり興味を持ったところだけでも読んでみると面白いかなと思う。
15	先輩方の体験談が参考になり励みになると感じた。事例がたくさん載っていて分かりやすい。
16	保育園でこのようなことができるのだと参考になった。
17	日野市の全園で取り組んだ1冊なので日野の子ども達のために考えた保育園の思いがギュッと詰まっている。時々開いてみんなで読み合えると良いと思う。
18	各園様々な取り組みをしていることが分かった。ガイドラインがあることで、園の環境・内容によっては取り入れることが難しい場合もあるが、自園で取り入れたら、取り組む際の参考になると感じた。
19	他園でどのように活用しているのか知れたら嬉しいです
20	他園の保育における様々な分野での環境や経験等を冊子や話し合い場で、情報を得ることができ保育の質を少しずつ改善していくことに前向きになることができた。
21	各園、皆職員は同じように悩んだり、考えたり、方法を模索していると思うが、いろいろな園のアイデアややり方を見ることで、ヒントになったり 共有できたりと、とても参考になりガイドラインは保育士にとってもすごく勉強になると感じた。
22	日野市の公民が丸一となってつくった結晶だともっています。画期的だともいます。参加した職員も誇りをもつよい機会となりました。 日野っ子をちゃんと育てていく保育現場の保育者の意気込みや姿勢を実践の先生が入り、日野市の行政主導で行なっているので質が高く客観性も高いと感じています。日野で働く保育者にとって身近であり現場で使いやすい教科書的存在です。（絵が入っているので見やすく手に取りやすい。） 園全体で個々で一緒に読み解いていく等使えていきたいと思います。 保育現場も時代が変わり、資格も幼保両免でない方も多く、学校でとった方、試験でとった方、学生で取る方、社会経験後取る方等実に様々です。各々の受けた教育もスパルタからゆとりまで様々です。外国の方も就職希望があり老若男女多種多様になってきています。 今の乳幼児の教育保育現場を知り、同じ方向を向いて教育保育を行うには、簡単にわかり、実行出来ることが大切になります。 省力化等皆さん大変だとは思いますが、無理なく、時代を見据えながら改訂し、保育の現場の皆さんが日野で働くことを誇りに思い志を持って保育し、これから先も日野市で子育てしたいと思えるまちにしていけたらと願っています。